



奉仕しよう
みんなの人生を
豊かにするために

Rotary 国際ロータリー第2670地区
高松西ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB OF TAKAMATSU WEST



2021年10月15日

Vol. 9

創 立 1969年4月14日
承 認 1969年4月23日
チャーターナイト 1969年11月9日
発 行 I T・広 報 委 員 会

Weekly Report 2021-2022

会長：低田陽介 / 幹事：江島繁夫 / 会長エレクト：遠藤直樹 / 副幹事：鈴木雅博 / S.A.A: 磯崎裕騎

今週のプログラム	第 2495 回	10月15日
米山奨学生卓話：「奨学金の生活で得たもの」ハティフェさん		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRクレメントホテル高松

先週のプログラム	第 2494 回	10月8日
誕生日卓話：岡田会員		
担当者	プログラム委員会	例会場 JRクレメントホテル高松



低田会長挨拶



江島幹事報告



司会は磯崎会員



委員会報告:大西会員



卓話：岡田会員

低田会長挨拶

みなさん、こんにちは。今日で、まん延防止措置期間が終わってちょうど1週間経ちました。今週、知人と食事に出かけまして街をぶらぶら歩いていたのですが、飲食店に全然人が入ってなくてまばらな状態でした。先週の例会で卓話をして頂いた田中さんのお店に行かせて頂きました。さすがに人も少ないだろうなと思っていたらいっぱいできて、さすがだなと思いました。その中の大半が名前は言わないですが当クラブの会員の方々でした。本当に暖かく、田中さんの人柄だと思いますが、賑わっていて楽しそうでした。

関連して五木会というのがあるのですが、新しく入った方はご存知ではないかもしれません。ここ1年以上開催できていませんが、50歳未満の方、また入会して5年未満の方を対象として、2ヶ月に1回ぐらい飲み会をしていて親睦をはかるのが目的ですが、このような人がいいのではないかと話してその方をお呼びしてお話をしたりしていました。開催する、しないというのは難しいと言いますか、悩ましいといった方が正しいかもしれません。この時期に大勢集めて会をしていいのかというところがあります。今、その五木会の会長を朝倉さん

にして頂いています。ここ最近、もうそろそろ五木会をしても良いのではないかと話もして、ただ20名を超えてくると気を遣ってしまうので、入会してまだ間もない方々だけでもやろうかという話をしています。それと関連して歓迎会を兼ねていますので、これからまた明るくなればなと思っています。今日は1日どうぞよろしくお願ひします。

江島幹事報告

- ・ 配付：ロータリーの友 9月号、10月号
ガバナーレター 9月号、10月号
ロータリー米山記念豆辞典
高松ロータリークラブ会員名簿
- ・ 回覧：高松ロータリークラブ活動計画書

委員会報告

- ・ 親睦委員会 大西会員より
月見の家族例会の案内
出欠のリストを回覧

10月15日 今日は何の日	今日生まれの有名人
ぞうりの日/たすけあいの日/伊勢大祭 1582年 グレゴリウス暦施行 1980年 山口百恵が正式に芸能界を引退	1982年 真木よう子 1950年 清水国明 1942年 江波杏子 1935年 蛭川幸雄 1910年 ライシャワー 1844年 ニーチェ
誕生花 敦盛草(アツモリソウ)、花言葉は“君を忘れない”	
誕生石 パール(Pearl)、宝石言葉は“健康・長寿”	

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
御国に捧げん我らの業
望は世界の久遠の平和
めぐる歯車いや輝きて
永久に栄えよ 我等のロータリー



例会場 JRホテルクレメント高松
高松市浜ノ町1番1号
TEL(087)811-1111

例会日:毎週金曜日 12:30~13:30 (第1例会のみ 18:30~19:30)

今週の週報はこちらで見ることが出来ます。(Adobeのアクロバットリーダーが必要です)
<http://www.88club.com/rc/2021pdf/10-15.pdf>

事務所
高松市西の丸町10-15
高松ホテル旅館料理協同組合内
TEL(087)851-2661 FAX 851-2662

ニコニコBOX

誕生日プレゼントありがとうございました。岡田
先日親睦委員会のFSMを開催させて頂きました。大西

合計 2 件

本日の合計 6,000円

2021-2022年度累計 347,500円

メイクアップ

10月 5日 2720 Japan O.K. ロータリーEクラブ 森

10月 6日 高松南RC 加藤

出席報告

出席委員長：石川洋介

会員数 /	51名	出席規準数 /	50名
出席者数 /	23名	欠席者数 /	27名
出席率 /	46.00%	ビジター /	0名
最終出席率 /	8月20日	50.00%	→ 64.00%

会員卓話

岡田和幸



こんにちは。以前いつ卓話をしたか忘れてましたが、今日は誕生日なのでさすがに逃げられないなということで諦めました。何を話しているのか分からないので、今年あった出来事を何件か話そうかなと思っています。今回話す内容と来週、週報に載る話と記憶違いで違う点があればそれは新しいお話だと思って頂ければと思います。

まず今年何があったかというところから何をしたのか記憶がないのですが、まず1月から話していくと、1月にうちの娘が成人式でした。娘は京都の専門学校に行っているのですが、成人式で帰ってきて、成人式で着物を着て、その翌日に京都に帰りました。京都に帰って友達と市内へ食事に行ったみたいで、そしたらその何日後かに保健所から電話がありまして、うちの娘がコロナにかかったみたいで、京都で感染したのは間違いないのですが、前の何日かに家族全員会っていたので、濃厚接触者扱いになり、1月に初のPCR検査を受けました。こちらではどこも移動していないのでみんな陰性でした。京都と一緒に遊びに行った友達はクラスターのようにみんな感染していたようです。それで娘は今月に1回目のワクチンを打ったようですが、普通の人の2回目と同じような感覚で、次は3回目になるみたいですね。なかなか周りでもコロナにかかった方はいないのですが、うちは1番下の娘になりました。そのような感じで、今年が始まりました。



次に、私の今年の1番の衝撃的な出来事は石井会員が転職になって退会されました。その中で僕は、手伝っていたというのもあって野球の道具とユニフォームを石井さんの所に預かりに行きまして、受け取って保管していると、マネージャーという仕事がついてきました。なぜかスライドしてマネージャーになりまして、これはやったことないし、まづいぞということで、何とか石川監督にどうにかなりませんか、出来たらもう1人マネージャーが欲しいですとメール等で送ったりして、石川監督も考えるということで、その中で先日、田中さんに快諾して頂きました。田中さんは色々されているので普段からあまり無理はしないで話しているのですが、今回はさすがにありがとうございますとしか言えません。どこまで仕事があるのか、来年は幹事クラブということで球場や審判さんの手配をしなければいけないのですが全く分かりません。自分が分かっているのでもどこまで田中さんをお願いするのかも不明です。以前、幹事クラブをされているみたいなので石川監督やグリーンさんに聞きながらになると思いますが、その時には皆さんに協力して頂きたいと思います。青木キャプテンも是非よろしくお願いします。

野球でいうとコロナの間にずっと痛いと言っていた、五十肩が今何とか上がるようになって、ただ投げたりは出来ませんが、痛みが無くなりました。少しずつ体をつくりながら、体重も90キロを乗りましたので野球再開までに痩せるようにしていきたいと思っています。



次に7月にスターバックスで各県の限定の飲物が出ていて、その中で香川県のフラペチーノを飲んで、その次に娘が京都に行く関係で通道の、兵庫、そして娘を下した後、宇治に行って、その近くの大阪の枚方に行って、ここまで来たら滋賀にも行こうということになって、午前から昼までの間に3つのフラペチーノを飲んで、全てスタバだけ寄って観光無しで帰りました。もう少し足を伸ばしてみようと思ったのですが、1杯飲むためだけに移動距離が長いということでその他は行っていませんが7月はそのような普通はしないようなことをしました。

そして、前回もお話しましたが、家で家庭菜園をしていますが、今年も例年並みに、ゴーヤ、スイカ、かぼちゃ、キュウリ、ナス、ピーマン、オクラと全部作って、本数は少ないのですが、意外とスイカとかぼちゃは豊作で、キュウリも豊作だったのですが、台風と長雨があってその時にキュウリが一気に枯れました。やはり日光が当たらないのはだめなんだらうなと思いました。今も結構なっているものもありますが今の時期は、虫にやられて実はあるけど全部食べられています。

次週のプログラム 第2496回

10月22日

ロータリーの友フォーラム

担当者 雑誌委員会

例会場 JRCレメントホテル高松



9月の最初頃には悲しいお話ですが、8歳になるうちの犬が亡くなりました。熱中症かなと思って病院に行った時には熱中症といわれて、その何日か後になんか体調が悪いということで病院に行きましたが、その時には壁によりかかって

立っちはいるけど動かない状態でした。病院に行って30分後くらいには亡くなりました。それが今年1番の悲しい出来事でした。うちにはあともう1匹オスの犬がいて愛嬌のある子なのでその子を相手して今は過ごしています。

あと、うちはすごく田舎です。山も近くて草もたくさん生えています。多分何人かの方にはお話したと思いますが、家の中に蛇がでます。今年も事務所の前にシマヘビが出たのですが、うちの家ではマムシも出ます。草むしりしている時に1メートル先ぐらいにいたり、先程話した犬が庭で噛まれたり、去年は事務所の玄関に赤ちゃんマムシがいたり、今年は隣の家のネズミ捕りにマムシが引っかかったみたいです。

13年家に住んでいて、庭に3匹は確認しているので、うちに来た際は皆さん注意してください。



そしてうちの田舎は高齢化が進んでいます。都会でも高齢化がひどいと言っていますが、田舎の高齢化はもっとひどいです。高齢化というよりは後継ぎがいません。だいたい大学に行った子は親が帰さないような気がします。それに伴って空き家が増えてきて、人が住んでいるというよりは高齢者だけの世帯になると、施設に入ったりするのでそういう空き家は自治会で何軒も出ています。あと田んぼが作れないということで草だらけの田んぼが増えてきています。そういった面でうちの自治会では65歳前後が若手です。自治会では僕より下は2人ぐらいです。田舎はいつ無くなるのか、そのような大変な状況にきています。

あとは、よく仕事の話をしたらと言われますが、僕は藤明さんとの会社で30年以上のお付き合いがあります。その中でよく茶化されるのが、金光さんからマンションやコピーしたら終わりだろとよく言われます。確かによく似たものはあります。ですが大半は、前の土地の案件を藤明さんの所から頂いてそれを計画するのが1年の大半なのでコピーではないです。敷地は条件が違いますし、設計がデザインのような所もありますがその前に案件があって半分は数字の世界です。建つか建たないか、いくらものが建つか、しかも数字でどれくらいの規模の建物が建つか決まってくるので、こちらが出来ないと言ったものが他では出来たり、他で出来ないと言われたものがこちらでは出来たり、数字の比較になるので、あつちは計画できたのになぜこっちでは出来ないのか、逆のことがあっても怖いんです。僕が建ちませんと言ったものを他で建てられるとすごくショックですしそういうのが無いようにしようと思っています。そのようなことがあってしまうと僕の価値が無くなってしまいますので、本当に仕事って怖いと思います。ですのでコピーではありません。

ロータリー特別月間（10月）

地域社会の経済発展月間

(Community Economic Development Month)

2014年10月RI理事会は、10月を重点分野：「経済と地域社会の発展月間」とした。貧困地域の経済発展を目的とした、起業家、地域社会のリーダー、地元団体を含む地域ネットワークの向上、雇用創出、支援が行き届いていない地域社会での貧困の削減、経済と地域社会の発展に関連した仕事に従事することを目指す専門職業人のための奨学金支援を強調する月間である。

ロータリー学友参加推進週間

(Rotary Alumni Reconnect Week)

10月7日を含む1週間（月～日曜日）は、ロータリー学友が地元のロータリークラブと活動したり交流を深めることを強調する週間である。世界ではボランティア活動や特別イベントを企画しているクラブが多くある。

米山月間

(Yoneyama Month)

10月の米山月間は、日本独自の特別月間である。クラブはこの月に特に米山奨学事業の意義を深く認識し、寄付金を募る活動をする。そのために米山奨学生や地区役員・委員の卓話を聞き、更に奨学会から提供される資料をもとにクラブフォーラムを開催したりすることが推奨されている。

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会について

外国人留学生を支援する 民間最大の奨学団体です。

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアン（ロータリークラブ会員）の寄付金を財源として、奨学金を支給し支援する民間の奨学団体です。

目的：

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「(1) 学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「(2) 異文化理解 (3) コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれます。

ロータリー米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

民間最大の奨学事業：

年間の奨学生採用数は860人（枠）、事業費は14億4千万円（2018-19年度決算）と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で21,023人（2019年7月現在）。その出身国は、世界129の国と地域に及びます。

特色～世話クラブとカウンセラー～：

米山奨学金には、奨学金による経済的な支援だけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度による心の通った支援があります。

シンボルマークについて：

重なり合うハートは「ロータリアン」と「奨学生」です。外国人留学生の支援・交流を通じて国を超えた信頼関係を築き、世界の平和を願う“心”を育てるといふ、事業創設の願いが込められています。

手は、そうした“心”を生み出すと同時に、当事業がロータリアンの手で支えられていることを示しています。

